

梅坪小地域学校共働本部だより

かけ橋

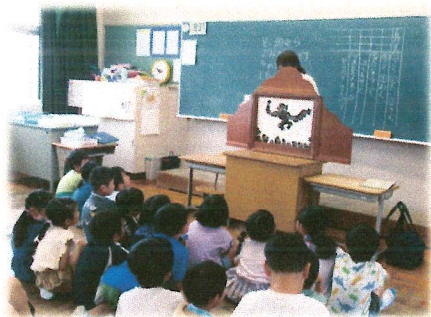
令和7年7月15日発行 No.38

「読み聞かせ」始まる

ーボランティア21名でー

6月19日（木）より本年度の「読み聞かせ」が始まりました。11名の保護者と10名の地域の方にボランティアとして活動していただきます。1年間よろしくお願いします。朝の読み聞かせは各学級で月に1回、昼の読み聞かせも月に1回、1・2年生を対象に低学年図書館にて実施します。

「読み聞かせ」さまざまな本と感想



6月19日（木）の読み聞かせは、1・3・5年生と特別支援学級の子たちに行われました。1年1組の教室では大型紙芝居で読み聞かせが行われていました。梅の学習を進めている3年生の教室では『うめぼしさん』という本が読まれていました。『藤井聡太ものがたり』や教科書で習った作品の別話を読んでもらっている教室もありました。「1年生は読み聞かせが初めての時間だったけれど、静かに本を見て聞いてくれました。私自身も初めてで緊張しました。」「おぼけの絵本は反応やつっこみがあり楽しく穏やかな雰囲気でした。

おすしの本は絵をしっかりと見ていました。」との感想がボランティアの方から寄せられていました。6月25日には「昼の読み聞かせ」がありました。1年生にとっては初めてで、自分のクラス以外の子たちと一緒に聞いていました。7月3日（木）には、2・4・6年の読み聞かせがありました。「夏なので怪談を読みました。ペットが亡くなってからも家族を護っている話です。」「食べ物がどうやって自分たちの所へ来てるのか、真剣に聞いてくれました。」は、ボランティアの方からの声や感想です。



学校運営協議会が開かれる

6月27日（金）に学校運営協議会が開かれました。授業の様子を見学した後、話し合いが行われました。学校からは校長先生と教頭先生が参加され、梅坪小学校の経営方針や教育活動の計画が提案されました。5名の委員からは、学校づくりへの意見や要望が出され、意見交換がされました。学校から今年度の重点取組として、自他ともに命の大切さを伝える指導、トークタイムの実施、五感を働かせた体験学習の推進等の話がありました。地域学校共働本部としても“社会に開かれた学校”・“地域の方や保護者に来てもらえる学校”に向けて、学校と協力して活動していきます。

お祝いメッセージを敬老対象者の方へ

梅坪台地区区長会より、各自治区で9月に実施される「敬老会」や「敬老のお祝い品贈呈」のときの「お祝いメッセージカードづくり」を今年も依頼されました。本年度は、全校の子どもたちにメッセージを書いてもらうことになりました。各自治区で印刷して敬老対象者の方に配ったり、会場に掲示したりされるそうです。